

博士論文審査要旨

論文審査担当者

主査 明星大学 教授 田代 充
副査 明星大学 教授 三塚 義弘
副査 明星大学 教授 町並 智也
副査 東京薬科大学 教授 楠 文代

申請者氏名 佐久間 千勢子

論文題目 Application of NMR techniques to identify compounds with binding affinity to macromolecules

(論文審査の結果の内容)

2015 年 2 月 14 日 (土) 午後 1:30 より 23 号館 301 教室において、20 名程度の参加者のもと公聴会を行った。発表時間は約 45 分、その後、25 分程度の質疑、応答が行われた。

研究発表は、2 次元核磁気共鳴法 (NMR) による新規オリゴ糖の構造解析、タンパク質ーリガンド相互作用解析、新規 NMR 測定法の開発および多変量解析に関して行われた (添付資料参照)。発表後、副査および参加者から各章において、NMR 測定法に関しての質問がなされた。申請者は各質問に対して、適切に答えており、研究内容に関して十分理解しているものと判断した。研究結果は査読付き英文誌 5 報に掲載されており、総合的に問題ないものと判断した。

よって、本研究は博士 (理 学) の学位を授与するに十分価値あるものと認める。

(試験および試問の結果の要旨)

専攻科目として核磁気共鳴法を中心にした分析化学に関する試問を行った。外国語として、英語で記述された研究論文に関して、内容を問う試問を行った。全ての試問において、適切な返答がなされた。

以上の結果を踏まえ慎重に審査した結果、合格と判定した。